

木更津工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	英語総合
科目基礎情報						
科目番号	0017		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	機械・電子システム工学専攻		対象学年	専1		
開設期	前期		週時間数	2		
教科書/教材	・ 『Fundamenral Scienecr in English I 理工系学生のための基礎英語 I』 成美堂・ 『COCET2600 理工系学生のための必修英単語2600』 成美堂					
担当教員	瀬川 直美					
到達目標						
・ 実用英検準2級以上合格またはTOEIC400点以上の英語力があることを前提に、実用英検 2 級以上合格またはTOEIC500点以上を獲得可能となる総合的な英語力を身につける。 ・ 語彙集『COCET2600』により、理工系英語の基礎力を固める。定期的に小テストを実施する。 ・ 英語で書かれた英文を理解し、それに基づいた自分自身の考えを文章でまとめるとともに、口頭でわかりやすく発表できることを目指す。 ・ ペアやグループでディスカッションを行う活動も取り入れ、英語によるコミュニケーション能力を養う。 ・ 最終的にh、あ前期終了時には、グループでの議論を全体に発表し、英文読解に基づいた議論を行うことを目指す。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
英文読解に基づいた理解	英文を読解し、その内容をほとんど理解することができる。		英文を読解し、いくつかわからないところがあるものの、内容を理解することができる		英文を読むが、多くの部分の内容を理解できない	
英文読解に基づいた課題や発表	英文読解に基づき、自分の考えをまとめ、深い議論を行うことができる		英文読解に基づき、自分の考えまとめ、発表をすることができる		英文読解に基づいた発表が不十分である	
学科の到達目標項目との関係						
JABEE C-3						
教育方法等						
概要	本授業では、工学に限らない専門的な内容の英文を読解し、その理解に基づいた議論を行えるようをトレーニングする。授業形式は講義ではなく演習である。専攻科入学時の英語力を履修者が身に付けていることを前提とし、英文読解課題を提示し、履修者が各自事前に読解を行う。授業では英文読解の内容に基づき、ペアやグループで議論を行う。複数のペア、グループでの議論を通して、自らの疑問は考えを発すること身に着ける。ペア、グループでの議論を土台に、全体での議論に結び付けられる発表を行う。					
授業の進め方・方法	本授業では、事前に指定する英文の読解を、授業前に行っていくことが前提となる。この前提なしには授業への参加は認められない。授業中には自ら積極的に疑問や考えを発し、履修者同士が議論・発表を行うことが求められる。					
注意点	使用するテキストの英文を授業前に予習してこない場合、授業評価の「授業への参加」が認められない。授業中には、積極的に議論を行うことが求められ、積極的に発言する履修者は「授業中の態度」をすずんで評価を行う。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	・ ガイダンス ・ 基礎英語力診断テスト		・ 講義についての概要を理解する。 ・ 自分の現在の基礎英語力を知る。	
		2週	・ Lesson 1 Numbers and Calculations Part 1, 2 ・ COCET2600: 2001-2050		加算・減算を正しく表現できる。How many～、How muchを正確につかうことができる。	
		3週	・ Lesson 1 Numbers and Calculations Part 3, 4 ・ COCET2600: 2051-2100		・ 乗算・除算を英語で正しく表現できる。To不定詞の様々な用法を活用・運用することができる。 ・ COCET2600を使って、語彙力を養成する。	
		4週	・ Lesson 2 Figures Part 1, 2 ・ 単語テスト: COCET2600 (2051-2100)		・ 様々な図形を英語で表現できる。関係代名詞の制限用法を活用することができる。 ・ so that S+Vを活用することができる。 ・ 語彙の定着を測定する。	
		5週	・ Lesson 2 Figures Part 3, 4 ・ COCET2600: 2101-2150		・ 関係代名詞の非制限用法を活用することができる。 ・ not A but Bを活用することができる。 ・ COCET2600を使って、語彙力を養成する。	
		6週	・ Lesson 2 Part 5 ・ Leson 3 Part 1 ・ COCET2600: 2151-2200		・ 結果を表すto不定詞を運用することができる。 ・ COCET2600を使って、語彙力を養成する。	
		7週	・ Lesson 3 Part 2, 3 ・ 単語テスト: COCET2600 (2101-2200)		・ 前置詞+関係代名詞、様々な比較表現を活用・運用することができる。 ・ 語彙の定着を測定する。	
		8週	・ Review Test ・ Presentation (1)		・ これまでに学習した内容の理解度を図る。 ・ 準備してきたプレゼンを英語で発表する。	
	2ndQ	9週	・ Lesson 4 Part 1, 2 ・ COCET2600: 2251-2300		・ 関係副詞を正確に使うことができる。 ・ 受動態の文の書き方を確認する。 ・ COCET2600を使って、語彙力を養成する。	
		10週	・ Lesson 4 Part 3 ・ Presentaion (2) ・ 単語テスト: COCET2600 (2201-2300)		・ 乗数と平方根を正確に表現できる。 ・ 語彙の定着を測定する。 ・ 準備してきたプレゼンを英語で発表する。	
		11週	・ Lesson 5 Part 1, 2 ・ COCET2600: 2301-2350		・ 部分否定、不定代名詞のoneを正しく使うことができる。 ・ 関係副詞の非制限用法を活用できる。 ・ COCET2600を使って、語彙力を養成する。	
		12週	・ Lesson 5 Part 3, 4 ・ COCET2600: 2351-2400		・ 句動詞、動名詞、進行形の受動態を正しく書くことができる。 ・ COCET2600を使って、語彙力を養成する。	
		13週	・ Lesson 6 Part 1, 2 ・ 単語テスト: COCET2600 (2301-2400)		・ 現在完了形を活用できる。 ・ make+O+形容詞・名詞を運用できる。 ・ 語彙の定着を測定する。	

		14週	• Lesson 6 Part 3, 4 • Presentation (3)	• allow+O+to～を運用できる。 • 準備してきたプレゼンを英語で発表する。 • COCET2600を使って語彙力を養成する。
		15週	Review Test	• これまでに学習した内容の理解度を図る。 • 語彙の定着を測定する。
		16週		

評価割合					
	試験（単語テストも含む）	課題	積極的な授業への参加	発表	合計
総合評価割合	60	20	10	10	100
基礎的能力	60	20	10	10	100